

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を行っております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名]

小樽市立病院精神科閉鎖病棟入院時における糖尿病のある人の HbA1c 調査と便宜的に GLIM 基準を使用した低栄養診断方法の検討

[研究機関]

小樽市立病院 薬剤部

[研究の目的]

精神科閉鎖病棟に入院する際は精神症状悪化の原因として服薬アドヒアランス低下なども考えられます。この場合、精神科処方薬だけでなく糖尿病治療薬の服薬アドヒアランス低下や食事摂取の有無によっては低栄養状態になっている可能性も考えられるため、HbA1c を調査して便宜的に GLIM 基準を使用した低栄養診断が可能か検討します。入院時に低栄養状態を発見し医師や管理栄養士に相談できれば、適切な薬物療法と栄養管理の早期実施が可能となり、患者さんの病状回復に貢献できると考えられます。

[研究の方法]

- ・対象となる患者さん：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日に当院精神科閉鎖病棟に入院し、入院時の病名に糖尿病がある患者さんのうち、持参薬に糖尿病治療薬がある、または HbA1c7.0% 以上の患者さん
- ・利用するカルテ情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、HbA1c、アルブミン、CRP、持参薬

[研究実施期間]

2023 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

[個人情報の取り扱い]

この研究に使用する情報として、カルテから情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などの、患者さんを直ちに特定できる情報は削除して使用します。また、患者さんの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。なお、本研究を実施するにあたり、当院の倫理委員会にて審議され、承認を受けております。

※上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[当院における問い合わせ先]

北海道小樽市若松 1-1-1

小樽市立病院 薬剤部 施設代表 橋本哲郎

電話 0134-25-1211 FAX 0134-21-2743